

GIGAスクール構想の進捗について

1. ICT活用計画及び達成状況を踏まえたフォローアップ計画

○各年度におけるICT活用目標

■ICT活用について

- <2019年度> (状況)：小学校高学年、中学校において週1回程度～月1回程度活用。
- <2020年度> (現状及び目標)：同年度に整備を行った各学校においては、整備後、各クラス1日1～2回以上活用
- <2021年度> (目標)：整備済の各学校において、各クラス1日1～2回以上活用
- <2022年度> (目標)：整備済の各学校において、各クラス1日2～3回以上活用

■臨時休校や分散登校期間中等におけるICTを活用したオンラインによる学習支援

- ・Web会議システムを利用した朝の会を実施
- ・学校ホームページに専用ページを設けるかまたはクラウドサービスを利用し、学習用動画と課題を配信
- ・学習支援ソフト等を用いて課題の配信・回収・レビューを実施
- ・Web会議システムを利用し、同時双方向の遠隔・オンライン教育を検証予定

○指導体制の強化への対応

- ・ICT支援員を以下の予定で配置し、授業支援、環境整備、校内研修等のサポートを行うことができるよう、市の財政面で予算を要求していく。
- 2021年度：8校に1人、2022年度：4校に1人
- ・デジタル教材を教員間で共有したり、授業では端末を使って児童に共有したりすることで、授業準備や授業中の負担を軽減。

○達成状況を踏まえたフォローアップ

- ・各年度終了後、各学校の活用状況をとりまとめて公表。目標未達成の学校については、ICT活用に関する研修を実施。

2. 通信ネットワーク環境整備計画

○校内LAN整備計画

- ・65校は、「公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金」を活用し、令和2年度中に1Gbps以上の校内LAN環境を整備予定。
- ・インターネット回線(WAN)については、光回線を新設し、令和2年度中に各学校にて、1Gbpsの高速大容量の通信回線を開通予定。

3. 学習者用コンピュータ整備計画

・1人1台端末整備

- 9月 事業者選定及び国への補助金交付申請
- 10月 契約
端末の設定作業、動作検証
- 10月下旬 学校への設置開始(研究指定校より順次設置予定)
- 2月下旬 学校への設置完了
- 3月 端末の貸借開始

・校内ネットワークの整備

- 8月 契約
- 9～10月 設計作業、学校現場での調査
- 10月 学校での作業開始(LANケーブル敷設、通信機器・無線LANアクセスポイント・充電保管庫の設置)
- 2月 学校での作業完了

※導入予定のタブレット端末の基本構成および仕様内容

- ・OS:Microsoft Windows 10 Pro、CPU:Intel Celeron プロセッサ N4000 相当以上
- ・画面サイズは10インチ程度でタッチパネル対応、デタッチャブル型、無線LAN対応
- ・インカメラ、アウトカメラあり、ステレオスピーカー内蔵、8時間以上のバッテリー、重さ1.5kg未満

搭載ソフトウェア

- (1) SKYMENU Cloud GIGAスクール版
- (2) Microsoft Office 365 (Office, Teams, Formsなど)
- (3) まなびポケット (eboardへの学習コンテンツへのポータルなど)